日本初のブライダル事業専門の総合法務サービス ＢＲＩＧＨＴ

ブライダル法務チェックリスト 2022

法令名	self check	総合	内訳 緊急度	内訳 重要度	法の概要/備考
新型コロナウイルス関連					
新型インフル等特措法	□	◎	◎	◎	感染再拡大。正しい知識を！
感染症法	□	△	△	△	直近での改正は見送りへ。
補助金適正化法	□	△	△	○	補助金の不正受給等に対して罰則あり
ブライダル事業一般					
民法	□	◎	◎	◎	成年と婚姻の年齢が4月より改正
商法	□	○	△	○	参列者から預かった荷物の管理責任などに注目
消費者契約法	□	◎	◎	◎	引き続き厳格化に向けて協議が進む
不正競争防止法	□	△	△	○	他商品の模倣品を製造、販売すること等の禁止
下請法	□	◎	◎	◎	コロナ禍での会場とパートナー関係に要注意
独占禁止法	□	○	○	◎	下請法とともに下請いじめを防ぐ法律
暴力団対策法	□	△	△	○	条例による契約書への暴排条項の設置
障害者差別解消法	□	△	△	△	正当な理由のない入店拒否の禁止
商標法	□	○	△	○	自分のビジネスを守るためにも知っておきたい
個人情報保護法	□	◎	◎	◎	4月に大幅改正。婚礼業界への影響も
料飲関係					
食品衛生法	□	○	△	○	営業許可の期間切れに注意
食品表示法	□	○	△	○	正確な食品表示ができているか基準を確認
米トレーサビリティ法	□	△	△	△	店舗スタッフにも原産地の徹底が必要
酒税法	□	○	◎	○	オンライン参列の顧客へのお酒提供に要注意
風俗営業法	□	△	△	△	深夜0時を過ぎて酒類を提供するなら手続きを
婚礼または宿泊サービス					
旅館業法	□	△	△	△	ホテル関係の方は念のためチェックを
旅行業法	□	○	○	○	送迎バスや参列者宿泊先の有償手配に要注意
道路運送法	□	○	◎	○	屋外撮影時の「白タク」行為に要注意
写真・映像・映像制作					
憲法（肖像権等）	□	○	○	◎	年々被写体側の意識が高まっている特徴あり
著作権法	□	◎	◎	◎	アニメキャラを用いた演出時にも注意
ヘアメイク					
美容師法	□	○	◎	○	特に屋外撮影時に要注意
施設関連					
借地借家法	□	△	△	△	店舗を構える際の必須知識
建築基準法	□	△	△	△	店舗を構える際の必須知識
都市計画法	□	△	△	△	店舗を構える際の必須知識
消防法	□	△	△	○	店舗を構える際の必須知識
受動喫煙防止法および条例	□	△	△	△	今後の法令の厳格化に注視する必要あり
改正省エネ法	□	△	△	△	意外な落とし穴。大規模事業者は特に注意
広告関連					
景品表示法	□	○	○	○	業界内には違反が疑われる広告も少なくない
特定電子メールの送信の適正化等に関する法律	□	△	△	○	無差別かつ大量に発信するメールの規制
特定商取引法	□	○	△	○	主に「通信販売」を実施する際に検討が必要
電子消費者契約法	□	○	○	◎	オンライン契約の際に要注意な法律
経営管理					
会社法	□	△	△	◎	法人の場合には必須の知識
金融商品取引法	□	△	△	◎	大企業の場合には必須の知識
取引所規則全般	□	△	△	◎	上場企業の場合には必須の知識
電子帳簿保存法	□	○	○	△	電子化の要件が緩和され利用拡大の方向
電子署名法	□	○	○	○	リモートワークの普及で電子契約拡大の方向
労働基準法・労働契約法	□	△	△	△	「有期雇用への転換権」などに注意
最低賃金法	□	△	△	△	地域別の最低賃金に特に注意
男女雇用機会均等法	□	△	△	△	人を雇用する場合には必須の知識
労働者派遣法	□	○	○	○	派遣労働者受け入れの際等の必須知識
入国管理法	□	○	○	○	外国人材受け入れの際の必須法令

・**総合**　◎すぐにチェック　○ぜひチェックを　△念のためチェックを

・**緊急度**　◎今年問題になることが見込まれる　○今年要注意　△引き続き注意を

（「緊急度」とは2022年中に問題が顕在化される可能性を予測したものです。）

・**重要度**　◎影響力大　○影響力中　△影響力小

（「重要度」とは法令に抵触した場合の影響力の大きさを表しています。）

※法令名についてはWEB検索可能な範囲で一部「略称」で表記しておりますことをご了承ください。